

冬虫夏草(ハナサナギタケ)の栽培

冬虫夏草は、中国では古くから漢方薬として珍重されてきましたが、最近、これらのきのこに抗腫瘍成分が含まれていることや免疫増強作用等があることが明らかとなりました。

冬虫夏草の一種であるハナサナギタケについて、蚕の蛹を使う栽培方法を開発しました。



ミニカップに乾燥した蛹を入れ水を加えます。



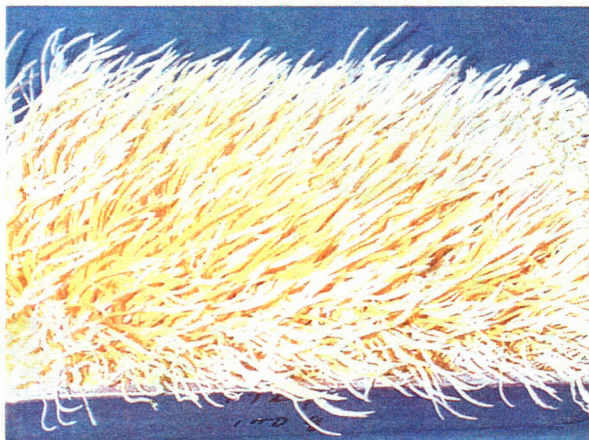
フィルター付きのPP袋で包んだ後



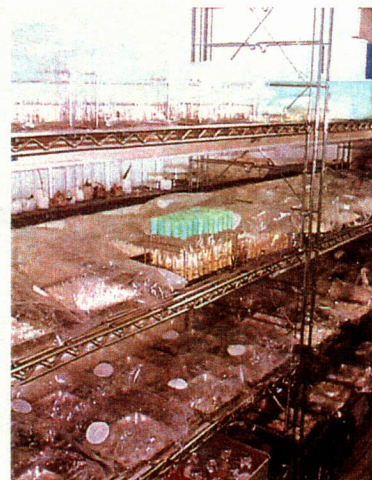
オートクレーブ(乾熱滅菌器)等を用い、120℃で1時間滅菌します。



野生のハナサナギタケ



人工栽培したハナサナギタケ



25℃程度に冷えたら種菌を接種し、25℃の培養室で一カ月程度培養します。